

# 小さな一歩、 大切な一歩

LOVEあいちサポーターズ  
「あいちお笑い大使」  
天野 ひろゆき 氏



教育随想

岡崎は、人口三十八万人の城下町だ。歴史もあり、住むには申し分がない。

しかし、それゆえに、なんとなく岡崎で人生を完結できる。そのこと自体は素晴らしいことなのだが、なんとなくコースが決められているような、見えないレールの上を歩かされている感じを、当時中学生だった僕は受けていた。

さらに言えば、僕の小中学校時代は、ツッパリ全盛時代で校内暴力も頻繁にニュースになっていた。

高度経済成長で国が豊かになり、それまでは制服に丸刈りの中学生の姿に何の違和感もなかった時代から、自我が目覚めるようになっていた。愛知県は全国と比べても、頭髪検査や制服の着方などの校則が厳しいと言われ、その校則や社会のルールに反抗することがかっこいいとさ

れ、僕は自由に憧れを抱いた。尾崎豊のアルバム全曲をそらで歌えるくらいに聴きまくっていた。

友達は、当然のように普通に岡崎市の高校に進学を決めていた。

しかし、僕は、別の市の高校を選んだ。友達や両親は驚いていたが、担任の先生は背中を押してくれた。

なんとなくこのまま、同級生のいる住み心地のいい岡崎にいたら、それはそれで楽しく学生生活を送り、暮らして行ける。そんな未来も見え過ぎるくらい、想像できた。

でも、他の世界を知らずに、それでいいのか。本当にやりたいことはという気持ちだが、どんどん大きくなっていった。

そうして初めて、自分で決断して踏み出した一歩。

今思えば、隣町への小さな一歩だが、僕にとっては大切な一歩だった。



あれから三十五年が過ぎた。

今でもふと、もしあの時、岡崎市の高校を選んでいたら、僕の人生はどうなっていただろうと考える。強引に他の道を勧められていたならば、僕の人生は大きく違っていただろう。先生が、生徒の声に反対せずに寄り添ってくれたことに対してありがたく思う。(あまのひろゆき)



令和7年12月1日

12月号

発行・編集  
岡崎市教育委員会

今月の紙面

- 教育随想…………… 1  
LOVEあいちサポーターズ「あいちお笑い大使」  
天野 ひろゆき 氏
- この人に聞く…………… 2  
ゲートキーパー「おじぎ草」  
大庭 和子 氏
- 羅針盤…………… 2  
細川小学校  
校長 石川 恒彦
- ふれあい…………… 3  
城北中学校  
教諭 近藤 真行
- 特集…………… 4  
最新の学校給食センターの  
内部に潜入！
- お知らせ…………… 6
- フォト・ヒストリー… 8  
アスレチック場  
(昭和五十二年)
- この本を…………… 8



## 誰かの居場所となるように

ひきこもりを考える会

ゲートキーパー「おじぎ草」

大庭 和子 氏

悩んでいる人に気付き、声をかけ、話を聴き、必要な支援へとつなげて見守る人をゲートキーパーという。岡崎市にはひきこもりに向き合う家族を支える市民活動団体「おじぎ草」がある。今回はその代表を務める、大庭氏に話を伺った。

—「おじぎ草」を立ち上げたきっかけは何ですか—

今から二十三年前、発達障がいのある長男が不登校になりました。相談場所もなく、どうしたらよいのかわからず過ごす中で、私自身がいつのまにか精神の病気になってしまいました。そのようなとき、市の保健所主催の「こころほっとサロン」に参加をしました。何度も悩みを聞いてもらったことで、少しずつ心が癒

され、自分も生きていていいのかなと思えるようになりました。そして、自分も何かできないかと考えるようになりしました。十年前には、次男が大学卒業後に外に出られなくなったこともあり、その思いはさらに強くなりました。当時、情報を得られる場が欲しいと、同じように困っていた親御さんや支援者の方と一緒に、「おじぎ草」を立ち上げたのです。

—どのような活動をしていますか—

主に、障がいの有無や年齢、住む地域に関係なく「ひきこもり状態」などで生きづらさを抱えている人やその家族が安心して話せる居場所作りと、相談を受け付けています。例えば、家族の立場だから分かり合える場「家族の集い」や、社会参加が難しい方が集う本人の居場所「あまやどり」を開催しています。

それぞれ集いの場では、現在の気持ちや将来の不安などについて気軽に話ができるようにしています。悩みを相談できず、欲しい情報も得られずつらかった私自身の経験から、本人やその家族が話せる場を提供できるように努めています。

—これまで多くの方が「おじぎ草」主催の会を利用され、五年以上継続して参加している人もいます。

—大切にしていることは何ですか—  
相談を受ける際は、とにかく傾聴することを大切にしています。まずは否定せず、助言せず、ただただ話

を受け止めることで、悩みの奥にある様々な背景を理解することから始めています。そこから、これまでの自分自身の経験や知識を基に、具体的な事例をあげて話し、少しでも相談者の悩みが軽減されるように努力しています。本人だけでなく、家族の方も不安を抱えていることがよくあります。家族が安心してサポートしてもらえるように、相談者の小さな変化を伝えるようにしています。

—どのようなところにやりがいを感じますか—

悩みの内容や深さはそれぞれ違いますが、大丈夫かなと心配しながらも相談者に寄り添い続け、今できることを精一杯やらせていただいています。大きな変化はなかなか見られませんが、相談者が少しずつなっていくのを克服できるようになったり、ものなどの変化に出会えたときは、とてもうれしい気持ちになります。根気のいる活動ですが、親も子もそれぞれ心豊かな生活ができるように、一緒に考えていきたいと思っています。



氏名

おおば かずこ



「おじぎ草」ホームページ



## リーダーシップを育てる

細川小学校

校長 石川 恒彦

「今日は『リーダーシップ研修会』です。『リーダー研修会』ではありません。」

岡崎市児童生徒活動リーダーシップ研修会（青少年赤十字岡崎地区トレンセン）の開会式でこの話をする、それまで緊張気味だった子供たちの表情が少し和らぐ。多くの子供が「自分は、リーダーとしてふさわしいのか」と不安になっていたのであろう。研修会では、

「リーダーは組織に一人いればよいが、リーダーシップはメンバー全員がもっているべき力である。」

「リーダーシップは、目的・成果のために何をしたらいちばんよいか考えて動く力である。」

として、青少年赤十字の態度目標「気づき 考え 実行する」と関連付けながら、一人一人のリーダーシップ



## 自分から伝える

城北中学校

教諭 近藤 真行



Aさんは、明るく、周囲の友達を楽しませることが出来る生徒である。一方で、困ったことがあると、自分の気持ちを言葉にしてうまく伝えることができず、黙り込んでしまうところもある。

二年生になり、私はAさんの担任となった。一年生の頃の様子を踏まえ、Aさんには「困ったときに自分の思いを言葉で伝えられる人になってほしい」と願い、私はできるだけAさんの思いを聞くことを心掛けるようにした。しかし、Aさんは困難に直面しても、思いを言葉にすることがなかなかできなかった。

ある日、Aさんが友達に手を出してしまったことを他の教員から聞いた。事情を聞こうとしたが、Aさんは口を閉ざしたまま何も話さなかった。「何か苦しいことがあったの」

と問いかけ、「先生はAさんの気持ちを知りたい。力になりたい」と伝えてしばらく待つと、Aさんは涙を流しながら「自分の名前を馬鹿にされたのが悔しくて」と話し出した。

私は、うなずきながら話を聞き、「それは悔しかったね。よく話してくれたね」と声を掛けた。Aさんの表情は少しずつ柔らかくなっていった。「今回のことで失敗したと思うことはあるかな」と尋ねると「友達を叩いてしまったことです。謝りたいと思います」と答えた。さらに「次、同じようなことがあったらどのような行動しようと思う」と聞くと、「嫌なことは相手に伝えたり、先生に相談したりします」と答えた。

その後も、Aさんが黙り込んでしまう場面は何度かあったが、私はまずAさんの思いを聞くことを積み重ねた。すると、少しずつ自分の気持ちを言葉で伝え、自らを振り返る姿が見られるようになった。

Aさんの成長が最も感じられたのは、大運動会の競争遊技の練習場面である。グループ練習がうまくいかず、Aさんの技術的な課題を友達が指摘したとき、Aさんは一瞬、怒りをあらわにした。しかしその直後、自ら私のもとへ来て「自分が下手なのはわかっています。でもどうしても上手くいきません。友達からアドバイスがほしいです」と自分の気持ちを率直に伝えてくれた。

以前のAさんであれば、悔しさや不安を抱えたまま黙り込んでしまっていたかもしれない。しかし、このときは、自分の課題を認め、助けを求めるという前向きな行動を自ら選び取った。私が「その素直な気持ちを、直接相手に伝えてみたらどう」と促すと、Aさんは友達のもとに駆け寄り、「怒ってしまったことはごめん。それから失敗ばかりしてごめん。でも、どうやったら上手くいくか教えてほしい」と、まっすぐな言葉で思いを伝えた。その姿に、友達も心を動かされ、言い過ぎたことを謝罪し、グループでAさんを支えながら練習する雰囲気が生まれた。

運動会当日、Aさんは「もつと上に上げて。前に詰めてきて」と自分の意志を伝え、仲間と声を掛け合いながら競技に臨んでいた。優勝決定の瞬間、喜びを爆発させ、友達同士で「やったね。おめでとう」と喜びを分かち合い、称え合う姿があった。



を育てるようにしている。

リーダーシップに対するこの考え方は、学級・学年経営などでも大いに参考となる。リーダーシップは一朝一夕で育てられるものではないが、一つの手法として、青少年赤字の特色あるプログラムの「先見」がある。一日の予定を見て、いつどのように動くか、どこでどんなことを心がけたらよいか考え、先を見越した行動を主体的にとることができるようになるために時間をつくるのである。

この「先見」を山の学習や修学旅行に取り入れると、子供の行動が大きく変わる。五分前集合が当然のことになるほか、周りへの小さな心遣いが随所に見られるようになる。まさに、目的・成果のために何をしたらいちばんよいと考えて動くようになるのである。

こんな取組を様々な場面で積み重ねることでリーダーシップは育っていく。そして、多くのメンバーがリーダーシップをもつようになった集団は、大きく成長するとともに個にとって心地よい空間になっていく。

私たち教職員も然り。全教職員が、リーダーシップをもって教育活動にあたりたい。そして、教職員一人一人のリーダーシップを育てられる校長でありたい。

# 最新の学校給食センターの内部に潜入！

～新・岡崎市西部学校給食センターの「食の安全・安心」を届ける取組～



▲給食ができるまでの調理場内部の様子をリアルタイムの映像で見学・学習をする様子（矢作西小）

給食を楽しむにしている児童生徒は多い。日々、安全でおいしい給食を届けてくれている学校給食センターが、市内に四か所ある。その中で最も新しい施設が、筒針町の「新・岡崎市西部学校給食センター」である。令和六年十月末に完成し、令和七年一月から供用を開始した。この給食センターは、小学校八校（梅園、六名、矢作東、矢作北、矢作西、矢作南、城南、北野）、中学校三校（矢作、矢作北、六ツ美北）に、一日に約八千食の給食を提供している。ここでは、取材して分かった四つの特徴を紹介したい。

## ①徹底した衛生管理

下処理室と調理室を、壁などで明確に区分し、衛生管理を行っている。また、食材の搬入から調理・配送までの動線を一方方向にすることで、汚れたものが入らないようにしている。

## ②食物アレルギーへの対応

食物アレルギー対応食専用調理室を設置している。また、通常の献立からアレルギー（卵・乳）を除去して提供するため、個別の担当調理員を配置している。

## ③地域の防災拠点

鹿乗川や矢作川が近いという立地から、水害時の避難場所として、二階へ避難できる外階段を設置している。また、災害用備蓄倉庫や移動式の鍋を備え、緊急時に対応できるようにしている。

## ④食育のさらなる推進

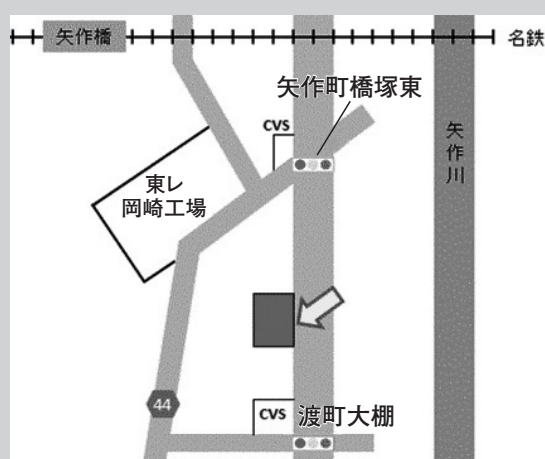
調理工程を実際に見学したり、リアルタイムの映像で学習したりすることができる。また、長期休みにテストキッチンで研修会や「給食探検隊」などのイベントを実施している。

岡崎市学校給食センターでは、最新の設備を駆使しながら、子供たちと地域に食の安全・安心を届ける役割を担っている。

## 新・岡崎市西部学校給食センターを見学して…

新しい給食センターの中は、すごく広くてきれいでびっくりしました。見学する中で、安全のために、下処理場では食材を3回も洗ったり、きゅうりも一度茹でたりすることが分かりました。また、水害があったときに避難できる場所であることも知りました。大きな鍋でがんばって給食を作っているのを見て、これからも給食を残さずに食べたいと思いました。

（矢作西小学校3年児童）



▲新・岡崎市西部学校給食センターの所在地



# 子供たちと地域に食の安心・安全を届けるために

## ①徹底した衛生管理



▲洗浄後、次の調理工程に汚染物質が入らないよう、小窓を使って送られる食材



▲汚染・非汚染の区域を分けるために色分けられた床

## ②食物アレルギーへの対応



▲アレルギー物質が混入しないよう、専用の調理室で、個別の担当調理員が行う調理

## ③地域の防災拠点



▲水害時の避難場所として、2階へ避難するための外階段



▲緊急時の炊き出し用として、屋外で調理することができる移動式の鍋

## ④食育のさらなる推進



▲給食ができるまでを見学し、できたての給食をその場で食べる子供（矢作西小）



▲実際に調理で使う道具に触って学ぶ子供（矢作南小）



▲親子で参加できるイベント「給食センター探検隊（見学会）」



▲残食を減らすため、梨の皮を剥いて子供が食べやすく提供できないかを検討する様子



## 新・岡崎市西部学校給食センターに勤める三浦栄養教諭（矢作西小）のお話

新・岡崎市西部給食センターの立ち上げに携わり、初めて学校へ給食を届けるとき、「これからどんな給食を届けることができるのだろう」とワクワクしました。料理が適温で届けられるようになるとともに、新しく導入された機械により効率性が増し、手作りのおかずも提供できるようになりました。子供からは、「今日のフルーツミックス冷たくておいしい」や「魚がふわふわだ」という声を聞くことができました。安全・安心な給食を提供することはもちろんですが、子供が「この献立を食べたいから学校に行きたい」と思えるような魅力的な献立をこれからも考えていきたいと思っています。



## ●教育最新情報

### ◆ジュニア家康公検定

#### 【目的】

ジュニア版家康公検定及び、それに関連したWEBテキストに取り組むことを通して、徳川家康やその家臣団の価値観や社会観、人生観を学び、さらに郷土に愛着、誇りをもつ子供を育てる。

#### 【詳細】

日時 令和八年一月十六日  
場所 各小学校

対象 小学校六年生(希望者)  
方法 Myタブレット  
出題 郷土読本「おかざき」、WEBテキストより

※WEBテキストは、市内全小中学生のMyタブレットで利用可。

#### 表彰式

令和八年二月二八日

### ◆岡崎市教育研究論文

令和七年度岡崎市教育研究論文を次のとおり募集する。

#### 【趣旨】

岡崎市立小・中学校教職員の日頃の教育実践及び教育研究の成果を論文としてまとめ、教職員の資質向上及び学校教育の健全な発展を図るとともに、その努力を顕彰する。

#### 【部門】

①第一部門…個人研究の部  
②第二部門…共同研究の部

#### 【論文の体裁】

①一八二〇〇字以内(図表、写真等の資料は、本文の範囲内に入れる)  
②用紙・様式

・A4用紙 40字×35行  
・13枚以内

・(余白天地左右20ミリ以上、片面印刷)  
・文字は12ポイント以上

・(余白への資料添付は禁止)

#### 【留意事項】

①応募論文は、研究誌等に未発表のものとする。(継続実践研究の場合は可)  
②添付資料は、判読しにくくなるほど縮小しない。

③表紙は、主題・副題・所属・氏名・ラベルのみとし、写真やイラストは掲載しない。表紙の紙の色は白色のみ。

④本文は彩色しない。本文の背景を色付きにしない。

⑤個人に関する情報を論文中に記載する場合には、「児童A」等と表記し、特定の個人が識別されないようにする。写真を資料として使用する場合は、保護者の同意を得る。

⑥生成AI利用の注意事項  
・論文内に、生成AIの出力内容を用いる場合は、引用として必ず明記する。

・生成AIの出力内容の正確性、適法性及び倫理性は、論文作成者が責任をもつ。

#### 【提出期限】

令和八年一月六日、七日  
午前九時から午後五時まで

#### 【提出先】

総合学習センター  
(教育研究所三階事務室)

### ◆学校薬剤師活動協力者感謝状

令和七年十一月二十日に、横浜市にて、第七五回全国学校薬剤師大会が開催された。

この会にて、本市の蒲野由紀 養護教諭(矢作南小学校)が、学校薬剤師活動協力者感謝状を授与された。

この賞の受賞については、大日川和子養護教諭(平成十一年)、野村淳子養護教諭(平成十二年)、本若典子養護教諭(平成二十三年)、北村栄子養護教諭(平成二六年)、杉浦菊代養護教諭(平成二八年)、小林友美養護教諭(平成三十年)に続いて、七人目となる。

## ●表彰

### ◆第7回愛知県中学生新人陸上競技大会

男子1500m

1位 六美北中 柵木 快心

男子円盤投 3位 福岡中 三浦 快斗

男子走高跳 3位 福岡中 三浦 快斗

男子走高跳 3位 六美北中 市川 湊

女子走高跳 1位 竜海中 川瀬 彩葉

女子走幅跳 2位 甲山中 近藤 彩

女子走高跳 3位 甲山中 鈴木実那弥

### ◆第60回CBCこども音楽コンクール地区予選

中学生弦楽合奏第一部門

優秀賞 城北中

優秀賞 福岡中

中学生合唱部門

優秀賞 竜海中

優秀賞 矢作中

中学生重唱部門

優秀賞 竜海中

小学生合唱部門

優秀賞 梅園小

優秀賞 六名小

優秀賞 三島小

小学生重唱部門

優秀賞 山中小

### ◆第73回統計グラフ全国コンクール

第1部(小学校1・2年生)

佳作 上地小 高辻 彩葉

第2部(小学校3・4年生)

佳作 上地小 川澄 梓

井田小 成瀬 絢音





○第3部(小学校5・6年生)

佳作 三島小 江間 桜子

○第4部(中学生)

佳作 竜海中 判治 里紗

◆第69回愛知県統計グラフィックコンクール

○第1部(小学校1・2年生)

金賞 上地小 高辻 彩葉

○第2部(小学校3・4年生)

金賞 三島小 秋葉 奏志

井田小 成瀬 絢音

井田小 宮川 琴晴

上地小 川澄 梓

○第3部(小学校5・6年生)

金賞 三島小 江間 桜子

○第4部(中学生)

金賞 竜海中 下里 桜子

竜海中 柘植 佑香

竜海中 判治 里紗

○第5部(パソコン統計グラフィック作品)

金賞 竜海中 古田 六花

◆2025年度 長月杯

(アーチェリー)

○12m部門

2位 六ツ美中 吉田 心美

◆2025年度 神無月杯

(アーチェリー)

○12m部門

1位 六ツ美中 吉田 心美

◆第68回中部日本吹奏楽コンクール本大会

中学生部門小編成

金賞 矢作中

◆令和7年度防火作品展

5年習字の部

愛知県危険物安全協会連合会長賞(準特選)

常磐南小 富田 葉月

◆第74回愛知県中学校駅伝大会

男子の部

1位(全国大会出場)

福岡中

内田 悠陽・吉見 亮祐

坂井 俊太・藤井 恵人

江口 斗真・羽根 虎伯

○女子の部

1位(全国大会出場)

竜南中

早川 真優・安藤 美遥

安藤 美琴・羽根 侑杏

佐野伊桜里



○区間賞 男子

3区 福岡中 坂井 俊太

4区 南中 尾田 祥太

○区間賞 女子

3区 竜南中 安藤 美琴

◆第32回愛知県中学校カヌー大会新人戦

男女総合

2位 新香山中

女子総合

1位 新香山中

男子総合

3位 新香山中

○男子カナディアン一人乗り

1位 新香山中 中澤 一護

○女子カヤック一人乗り

1位 新香山中 沼沢 瑠那

3位 新香山中 小山日菜乃

○男子カナディアン二人乗り

1位 新香山中

中澤 一護・小野田圭杜

○女子カヤック二人乗り

1位 新香山中

沼沢 瑠那・小山日菜乃

3位 新香山中

外崎 伶奈 櫻井希代香

○女子カヤック四人乗り

1位 新香山中

沼沢 瑠那・外崎 伶奈

林 ほまれ・小山日菜乃

◆第69回日本学生科学賞愛知県展

最優秀賞

(愛知県知事賞)

福岡中 町田 新

最優秀賞

(愛知県教育委員会賞)

竜海中 井川晃士朗

最優秀賞

(読売新聞社賞)

竜海中 江間菜々子

南中 西本 佑

甲山中 山村 笑子

## 教職員の相談窓口

【対象】全教職員 【相談内容】・勤務のこと・家庭のこと・心や体のこと 等

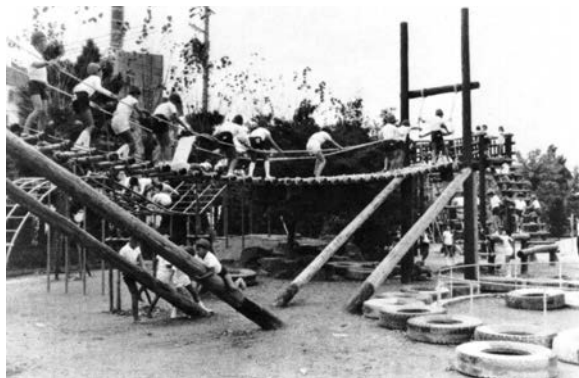
相談窓口	電話番号	相談受付日時	あいこころのサポート相談(SNS)
岡崎市教職員相談ダイヤル	0564-64-3322	火曜日～金曜日 12:00～19:00 土曜日 12:00～16:30	LINE 友だち追加・ID検索 @aichi_soudan 
あいこころのサポート相談(SNS)	右QRコード	月曜日～土曜日 20:00～24:00 日曜日 20:00～翌月曜日 8:00	
愛知県総合教育センター教育相談	0561-38-2217	月曜日～金曜日 9:00～17:00	
あいこころのホットライン365	052-951-2881	年中無休 9:00～20:30	
愛知いのちの電話	052-931-4343	年中無休 24時間	

・カ  
ツ  
ト  
甲  
山  
中  
天  
川  
奈  
津  
子

## アスレチック場 (昭和五十二年)

写真提供：羽根小学校

写真は、学校の運動場の一角に作られたアスレチック場である。丸太やロープによって作られた遊具の上で、たくさんの子供たちが夢中になって遊んでいる。当時、羽根小学校では「明るく強くじょうぶな子」の育成に力を入れていた。遊具の少ない時代に、全身を使って工夫しながら遊ぶことで、体を鍛えていた。改修されたアスレチック場は、現在も、「羽根つ子ランド」の愛称で親しまれ、休み時間になると、子供たちでいっぱいになる。遊具は、子供たちにとって大切なものである。そして、遊びを通して、工夫すること、順番を守ることを自然に学んでいく。



時に失敗しながらも、成長していこうとする生徒の姿。自分の行動をふりかえり、思いを相手にきちんと伝えることで、仲間と通じ合うことができるようになる。その成長の背景には、生徒の気持ちに寄り添いながら耳を傾け、共に課題を見つけていこうとする教師がいる。

ど  
ホ

師走



▲もうすぐ、冬休み(六ツ美西部小)

ホ  
ッ

つながりを大切にし、ひきこもりに向き合う家族を支えたいと、空き店舗を借りてコミュニティを開催。温かな雰囲気に参加者を迎える。誰でも参加することができ、いつ来て、いつ帰ってもよい。その隔てない姿勢に「誰かにとつての居場所となつてほしい」という大庭氏の信念が垣間見える。



\* 眠れない夜に、言語化の話をしよう 中野信子 川田十夢  
ソシム ￥1,760

### 心に残った一文

死は贈与である

死んだら人はどうなるのと考えて眠れなかった幼い頃、死が怖くてたまらなかった。「人間の脳は、死の脅威を感じたときに生き延びるための強い恐怖反応が実装されているにもかかわらず、自分の死を理解することができない」という。得体の知れぬ怖さの正体は、ここにあったのだと納得した。死へ向かう道を考えることは、今をどのように生きるかを見つめることにつながる。わたしたちは、一生をどのように生き切るかを、丁寧に、そして大切に選び取るための問いを、死によって贈与されているといえるのではないだろうか。

\* 呪(まじない)の脳科学 中野 信子  
講談社 + a 新書 ￥990

\* 国宝 上・下 吉田 修一  
朝日文庫 ￥880・￥880

\* 子供にしがみつく心理 大人になれない親たち 加藤 諦三  
毎日文庫 ￥880

恵田小学校 岡本 弘恵